



あさひ園通信

あさひ園
平成30年3月16日

寒さもずいぶんやわらぎ、暖かい日差しに春の訪れを感じます。園では、一人ひとりの思いを大切に伸び伸びと活動出来る様、保育を進めてきました。子どもたちは、集団生活の中で笑ったり、泣いたり、協力したり、悔しい思いをしたりと、心も身体も一回り大きく成長しています。春からの、また新しい生活に自信を持って向かっていける様、過ごしていきたいと思ひます。



0歳児 初めて雪に触れました。また、先生に手伝ってもらい、斜面を登る遊びを楽しんでいます。



1歳児 食育として、冬・春の野菜をさわってみました。給食ではお友だちとの会話も楽しめるようになりました。



2歳児 お兄さん、お姉さんとの散歩。また、発表会のまねっこをしたり、自分たちで絵本も読めるよ！



玉入れの玉作り交流会 PTA保護者会主催で、老人クラブの方々と一緒に楽しく、玉製作を行いました。



3歳児 雲梯や鉄棒など、いろいろな遊具に挑戦し、出来ることが増えました。ハサミも上手に使えるようになったよ！



4歳児 節分にはみんなで「おにはそと！ふくはうち！」と鬼退治。発表会では、みんなが元気いっぱいに発表することが出来ました。



5歳児 多世代交流では、竹馬やコマ回しなど、教えてもらいました。保育参観は、手作りのかるたで遊びました。



子どもたちの小さな胸も入学や進級に向けて膨らんでいます。一人ひとりの表情を改めて見ると、一年前には見られなかった自信とたくましさを感じられます。本年度もあと少し、残り少ない毎日が子どもたちにとって実り多いものとなるよう、職員一同見守っていきたく思います。また、子どもたちが無事に楽しく園生活を送れているのも地域の方、保護者の方々の温かいご協力があつての事と感謝しております。一年間ありがとうございました。